

月刊 あったかいご通信

月刊「あったかいご通信」を発行する土地活用研究会は、地域密着の建設会社が福祉施設の開業をサポートする全国50社の国内最大級のネットワークです。毎月、業界の最新情報や成功事例をお届けします。業界全般の最新情報や経営のコツ、利用者募集や人材マネジメントなどリクエストも大歓迎です！

※記事引用 ・厚生労働省 ・国土交通省 ・㈱官公通信社 ・高齢者住宅新聞社 ・福祉新聞 ・日本経済新聞 他

令和元年5月号

【発行元】

岐阜県福祉のまちづくり推進協議会
〒501-3246

関市緑ヶ丘2-5-78

TEL : 0120-337-301

FAX : 0575-24-5733

障害分野の転職支援サービスを 開始 事業者の求人掲載は無料



(株) L I T A L I C Oはこのほど、障害福祉分野に特化した就職・転職支援サービス「L I T A L I C Oキャリア」を開始した。掲載料は無料で、入社した時点で料金が発生するシステム。掲載期間も無制限だという。

専用のウェブサイトは、事業者の職場の雰囲気が伝わりやすいようデザインにもこだわった。求人の対象は、居宅介護や就労移行支援、就労継続支援、放課後等デイサービスなど、障害分野全般。

無料で掲載し、入社時に保有資格などに応じて費用を支払う。例えば正社員の場合、サービス管理責任者は45万円、保育士は35万円。福祉系資格のうち、社会福祉士や精神保健福祉士、介護福祉士はいずれも30万円かかる。もっとも高いのは看護師の60万円。一方、無資格の場合は年収の10%だという。

現在、同社は就労移行支援事業所や放課後等デイサービスなど全国で180カ所以上運営し、年間300人ほど採用しているが、応募者は3万6000人いるという。同社の担当者は「採用手法が分からず、人手不足に悩んでいる事業所は多い。これまでの採用ノウハウと人材のプールを生かせれば」と話す。

先月触れた(株)プラスロボ(鈴木亮平社長)のすきま時間を使って福祉事業所で働きたい人と、介護業務以外の簡単な仕事を頼みたい福祉事業所とをマッチングするサービス「S k e t t e r」(スケッター)があるように、このようなサービスは今後伸びていく模様だ。サービスとサービスを組み合わせて使うのもいいかもしれない。

実際に共同生活援助やその支援のサービスは年々増加していく。今後、より多くのサービスが出てくることを期待したい。

第5期障害福祉計画におけるサービス見込み人数

	2018年度	2019年度	2020年度
共同生活援助 (GH)	122,114人	129,538人	136,019人
施設入所支援	130,583人	129,917人	127,399人
就労定着支援	13,572人	17,947人	21,459人
自立生活援助	4,550人	6,100人	7,429人